



# 話し合いになったら戦争ごっこできないよー！

高まる話し合いの機運

朝鮮半島では急速に話し合いの機運が高まっている。

文大統領は三月五日北に特使を派遣。金正恩氏との会談の実現を目指している。

北を訪問した特使は、帰国後すぐに訪米。トランプ大統領に「金正恩氏が非核化への強い決意を述べた」と伝えた。これを受けて、トランプ氏は金正恩氏と会うと語った。

そして、金正恩氏は三月二五日から北京を訪問。習近平国家主席と会談。トランプ大統領との会談の準備だ。

ようやく出てきた話し合いの芽生え、どんなに小さくても大切に育てなければならぬ。

ところが、安倍首相には国際情勢の変化が見えない。「話し合いの為の話し合いは意味

安倍首相曰く

「妻の発言、私が答弁」



児工組組長の安辺氏あんべの妻、昭子を警察が追及。「アリバイを」と迫ると安辺組長は「妻の発言、私が答弁」と立ち塞がった。  
これ許されるかな？

が無い」と繰り返すのみ。せつかくの機運を拉致問題に生かす気持ちもないのか？

九条改憲で

森友で足下に火が点いているのに安倍氏は憲法九条改定に執念。

サンタさんにおもちの鉄砲をお願いしたら子供が「話し合いになったら戦争ごっこ出来ないよー」と、だだをこねているのでは？

皆さんはどう思われますか？

## 横浜こども植物園の大島桜

横浜市南区

二〇一八年三月



横浜こども植物園にお花見がてら写生に行っただが、染井吉野は数本だけ。植物園は沢山の種類の花木を植える所。お花見の目論みは外れた。

残念と思いつながら、園内を散策すると、園の中央の谷間に大島桜の巨木があった。染井吉野より一足早く白い花を開く。山桜と同じように、花と同時に葉が出るので、新緑の混ざった白色に見える。

この大島桜と江戸彼岸桜を交配して染井吉野ができたそうだ。

横浜こども植物園は、一九七九年に国際児童年を記念して開園。

元、この地は木原生物研究所だった。研究所を創った木原均博士は小麦の遺伝の研究、種なし西瓜の開発に携わる傍ら、全日本スキー連盟の会長も務めたそう。

